

KSN 通信 VOL.68

明けましておめでとうございます。

旧年中は格別なご高配を賜り、誠にありがとうございました。こうして無事に新年を迎えられますのも、偏に皆様のおかげでございます。

本年も、皆様にご満足いただけるサービスをご提供し、私どもの「ソリューション」が社会に貢献できるよう、従業員一同、精一杯努めますので、なにとぞ昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



■ 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

先ずは、旧年中格別のご厚情にあずかりましたこと、深く感謝申し上げます。

さて、新年を迎えるにあたり、「干支の意味を考えながら」我々が目指すべき将来や未来、あるべき姿について考えていきたいと思えます。

本年の干支は午（ご）です。「午」を動物にあてはめると「馬」となります。馬は「物事が“うま”くいく」「幸福が“駆け”込んでくる」などと云ういわれがあって、縁起のいい動物とされております。

干支（十二支）で云うと7番目にあたり、十二進法では前半が終わり後半が始まるまさに中間であるとされ、成長期から成熟期への移行の年であるともされています。

私共も、本年1月19日で設立10周年を迎えさせていただいておりますが、過去に感謝し反省・改善を常に行いながら、「午」年の本年、お客様をはじめとする全てのステークホルダーと共に「物事が“うま”くいき、幸福が“駆け”込んでくる」年といたしたいと考えております。

ここで、「馬」にまつわる言嘯をご紹介します。

『人間万事塞翁が馬（にんげんばんじさいおうがうま）』

人生における幸不幸はその大半が予測不可能です。幸せが不幸に、不幸が幸せにいつ転じるかもわからないものです。安易に喜んだり悲しんだりすることなく、常に真摯な気持ちで物事に取り組んでいきましょう。

『馬にはのってみよ、人には添うてみよ』

馬は、乗ってみないとその善し悪しがわからないと云われています。人の善し悪しも親しくつきあってみないとわかりません。即ち、何事も経験してみないと本当のところはわからないということです。

私共の事業活動も多岐多様となってきました。国内では「大阪市の一般廃棄物収集輸送事業」の新規許可取得に伴う本格的な事業展開、設備設計や販売、ワンストップ・マネジメントシステム（OSMS）の展開等、海外においてはASEAN諸国における保有技術とマネジメントシステムを統合した総合的リサイクル&ウエストマネジメント事業が本格的にスタートいたします。

先に紹介した言嘯を心にとめ、慢心することなく常に前を向いて正々堂々と事業活動を展開していきたい所存でございます。

最後に、皆様にとって、「午」年の本年が幸多き年となりますよう心より祈願し、新年のご挨拶とさせていただきます。

株式会社 関西再資源ネットワーク
代表取締役 福田 裕司

■ 12月の受入量割合

※総受入量に対する一般廃棄物・産業廃棄物の割合を示す。

一般廃棄物	49.7%	産業廃棄物	50.3%	(H25.12.1~25)
-------	-------	-------	-------	---------------

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004